



## 情報(第 151 号)



令和4年3月10日

745-0031 周南市銀南街 21 銀南ビル 2 階  
銀座社会保険労務士法人 社会保険労務士 吉国 智彦  
TEL 0834-34-0567 FAX 0834-34-0565  
E-mail:ginzasyakaihoken@iaa.itkeeper.ne.jp  
URL:<https://ginza-syaroushi.com/>

吉田松陰先生銅像：萩市椿東、松陰先生誕生地駐車場そば（令和3年2月11日）

## YouTuber になるその2

前号において標記についてお知らせしました。機材の導入が順調に進むと 4 月頃公開予定です。

そうしたところ、たまたま、働き方改革推進活動の一環としてお声がけをいただき、周南市の動画（You Tube）に出ることになりました。初めての取組みであることからこれについて紹介させていただきます。



### 1 周南市の事業

周南市からは、「周南市地域就労促進事業 事業者向けセミナー（案）」として提示いただいております。その資料では、動画を撮影して、周南市地域就労促進事業で構築する WEB サイト及び You Tube チャンネルで発信するとあります。

この構想となった目的は、製造業をはじめとして人手不足が顕著であり、その解消のお役立ち動画を配信することのようです。具体的には、WEB サイトと企業・求職者・ハローワークとを連動させて、求人情報及び求職情報を結合させ、また、働きやすい職場環境の構築の提案をしていく方向性と考えられます。

### 2 若者と女性が輝く職場

本日午後 5 時からの収録で、こちらは業者が撮影、編集することになっており、当職の資料は 15 分ほどの構成としています。

表題は、「若者と女性が輝く職場」で、企業へ向けてのご提案です。公開は、3 月下旬となっております。この概要は次のとおりで、一言で言うならば「労働者育成」を進めていくべきとの提案です。ご覧いただき、ご意見を賜りますと幸いです。

- (1) 何のために仕事をするのか
- (2) 雇用契約の意義
- (3) 仕事とは
- (4) 学生から就職での変化
- (5) 学ばない、読まない結末
- (6) 企業の環境作り
- (7) 仕事は苦役ではなく喜び
- (8) 企業へのご提案 など

### 3 若いときが重要

当職の座右の銘は、「少にして学べば、則ち壮にして為すこと有り 壮にして学べば、則ち老いて衰えず 老いて学べば、則ち死して朽ちず」（佐藤一斎：言志四録）です。

若くして学んでおけば、壮年になって何事かを為すことができ、壮年の時に学べば、年を取っても活躍することができる、高齢になっても学んでいれば、死んでも名が残るとの意味です。

これに対する当職の解釈は、『若い時が最も重要』だということです。壮年・高



齢になって一念発起とは困難性が高く、今からでもそうあるべきながら、若い時から鍛えて、壮年・高齢期にはその延長線上を歩くことが最も確実なのです。

そういう当職も、「あの時にもうちょっとやっておけばよかった」と反省することは多々あるのです。とはいえ、若い時から読んできた図書、積み重ねた資料を活用して仕事ができることを考えると、「もうちょっとやっておけばよかった」は許容範囲かもしれません。

人手不足と高年齢雇用が伸展することから、生産性の低い高年齢者を雇用せざるを得ないとなれば、その企業の生産性向上は困難となります。

故に、将来に向けて、若い労働者の育成・教育を継続実施することが重要です。

#### 4 国の未来・企業の未来

今、ロシアのウクライナ侵略が日々報道され、胸が痛みます。

これは、決して他人、他国ごとではありません。中国戦闘機・爆撃機が編隊で台湾に侵入しており、その数は 972 機で、環球時報（中国共産党中央委員会の機関紙『人民日報』傘下のタブロイド）では、侵攻を想定した予行演習と報じたといえます。また、台湾有事は日本有事である（令 3.11 安倍晋三元首相、台湾シンクタンク講演）と言い得ます。台湾と尖閣諸島間は、わずか 170 km しかないのです。岸田首相が力による現状変更は認められないとさかんに力説されているのは、これを意識してのことに違いありません。

「皮肉なことに人間の進化は人間同士の摩擦、ある場合には戦争という極限的な摩擦が、互いに富と英知の総力をぶつけ合うことによってもたらす荒廃の後の、進歩と飛躍としてもたらされてきた」と述べられています（石原慎太郎：日本よ-181）。

これを凝縮すれば、個々の国民がいかに英知を有するか、より知的であるかに帰するのです。

単なる作業員として働く時代ではなく、それぞれの立場でより知的な労働者であることが求められ、それに個人・企業・国の未来がかかっています。

#### 5 研修の推奨

何だか政治家・評論家みたいな口調となってしまいました。話を戻すと、冒頭の動画では、企業内において、継続して労働者を育成する教育・研修を大小織り交ぜて継続的に実施していくことこそが「若者と女性が輝く職場」になり得るとの主張にしています。

「課長いる 返った答えは いりません」（サラリーマン川柳）といった職場でありませんように。

当法人では「企業研修」のご提案を行っております。

745-0031 周南市銀南街 21 銀南ビル 2 階  
銀座社会保険労務士法人 社会保険労務士 吉国智彦  
TEL 0834-34-0567 FAX 0834-34-0565  
E-mail:ginzasyakaihoken@iaa.itkeeper.ne.jp  
URL: <https://ginza-syaroushi.com/>